

pure:unmask

Clarity, spot on

Pure:unmaskへようこそ 3
インストール 4
オーソライズ 5
ユーザーインターフェイス 6
シグナルルーティング 7
学習パラメータ 8
微調整 9
設定 10

Pure:unmaskへようこそ

pure:unmaskは、ミックスを簡単に整理し、2つのトラック間の周波数スペクトルの衝突を防ぎます。このプラグインは、バックグラウンドトラック(バッキングピアノなど)の競合する周波数を動的にダッキング(音量を下げる)することで、常に脚光を浴びるべき優先トラック(ボーカルなど)のためにスペースを作ります。

高解像度のスペクトル処理によって、2つのトラックは不要なパンピングエフェクトなくスムーズに統合され、自然で透明な音が実現します。

システム要件

CPU
Intel Core i5
AppleM1

RAM
4GB

オペレーティングシステム
Windows 10+ (64 bit)
Mac OS 10.13+

OpenGL Version 3.2+

⚠ pure:unmask プラグインを正常にインストールするためには、管理者権限が必要です。

Mac OSX

Mac　OSXの場合、インストールを開始するには、ディスクイメージsonible_pureunmask_osx_x.x.x.dmgを開いてください。これにより、マウントされ、インストールパッケージの内容が表示されるFinderウィンドウが開きます。

システムにpure:unmaskをインストールするには、インストールファイルpureunmask.pkgを実行してください。

インストーラーが必要な手順を案内し、pure:unmaskをコンピュータにインストールします。pure:unmaskは、オーディオプラグインのデフォルトの場所に自動的にインストールされます。

デフォルトフォルダ：

Audio Unit
/Library/Audio/Plug-Ins/Components/

VST
/Library/Audio/Plug-Ins/VST/

VST3
/Library/Audio/Plug-Ins/VST3/

AAX
/Library/Application Support/Avid/Audio/Plug-Ins/

Windows

インストールを開始するには、ダウンロードしたzipファイルsonible_pureunmask_win_x.x.x.zipをハードディスクに展開し、インストーラーを実行してください。

インストーラーが必要な手順を案内し、pure:unmaskをコンピュータにインストールします。pure:unmaskは、オーディオプラグインのデフォルトの場所に自動的にインストールされます。

デフォルトフォルダ：

VST3
C:\Program Files\Common Files\VST3\

VST
C:\Program Files\Common Files\VST\

AAX
C:\Program Files\Common Files\Avid\Audio\Plug-Ins

ライセンス方式

ライセンス方式は、マシンベースとiLok(USBドングル)の2種類から選択可能です。

www.sonible.com でユーザーアカウントを作成し、製品を登録することで、ダッシュボードにまだ表示されていない製品のプラグインアクティベーションを管理することができます。

マシンベース

ライセンスキー1つでpure:unmaskを、固有のシステムIDを持つ2台のコンピュータにインストールすることができます。これらのシステム ID は、ライセンス認証の際に登録されます。

同じライセンスを複数のユーザーが使用することができますが、各ユーザーは自分のアカウントでpure:unmaskのフルバージョンを個別にアンロックする必要があります。

システムIDが変更された場合(例：ハードディスクドライブの交換など)、sonibleユーザーアカウントのダッシュボードで、該当するシステムIDの隣にあるプラグインの取り消し/アクティベート(revoke/Activate)を行うことができます。

iLok

1つのアクティベーションをiLokに転送したい場合は、まずプラグインがsonibleユーザーアカウントに登録されていることを確認します。ダッシュボードのプラグインの横にある「transfer to iLok」ボタンをクリックし、指示に従って操作してください。

注意：第1世代のiLokドングルとiLokクラウドは現在サポートされていません。

ロック解除

pure:unmaskのライセンスをオンラインで購入された方は、ライセンスキーはメールでお送りします。

マシンベースのロック解除

pure:unmaskを初めて起動すると、有効なライセンスキーでpure:unmaskのロックを解除するように求める通知ウィンドウが表示されます。

登録作業を開始する前に、パソコンがインターネットに接続されていることを確認してください。
ライセンスキーを入力して、「register.」をクリックします。
プラグインは、ライセンスが有効かどうかを確認するために弊社サーバーと通信します。ライセンスが有効であれば完了です。お楽しみください！

iLok

ライセンスをiLokに転送した場合は、iLokをパソコンに接続するだけでプラグインは自動的に登録され、お楽しみいただけます！

数分以内にメールが届かない場合は、まず迷惑フォルダをご確認の上、弊社サポート(support@sonible.com)までご連絡ください。

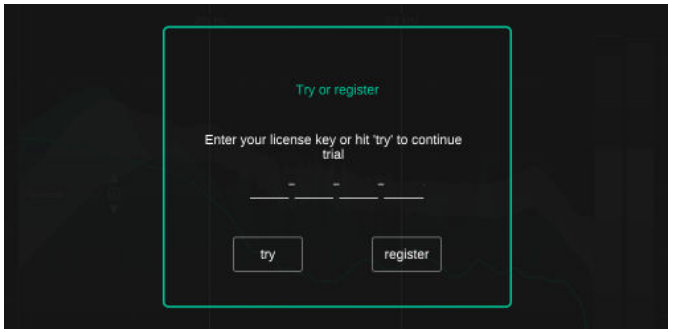
体験版

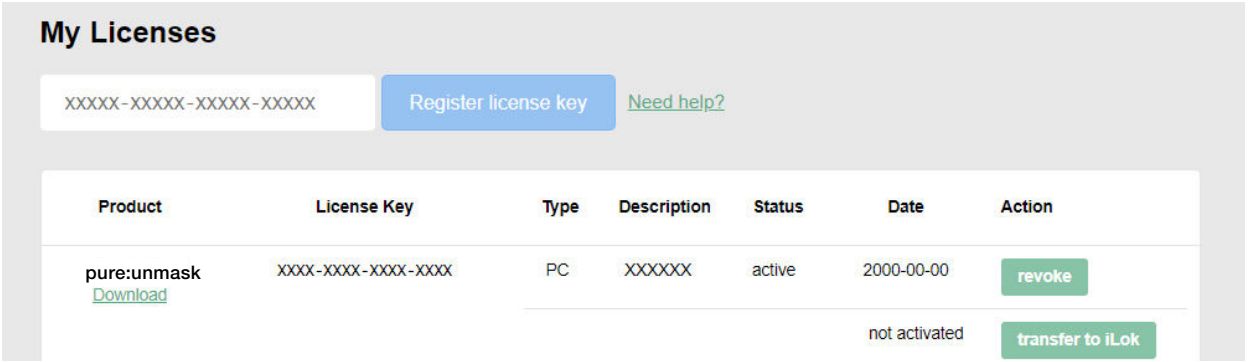
デモモードでpure:unmaskを実行するには、「try」をクリックするだけで、数日間、制限なくpure:unmaskを使用することができます。(現在のpure:unmaskのデモ期間については、弊社ウェブサイトをご参照ください。)

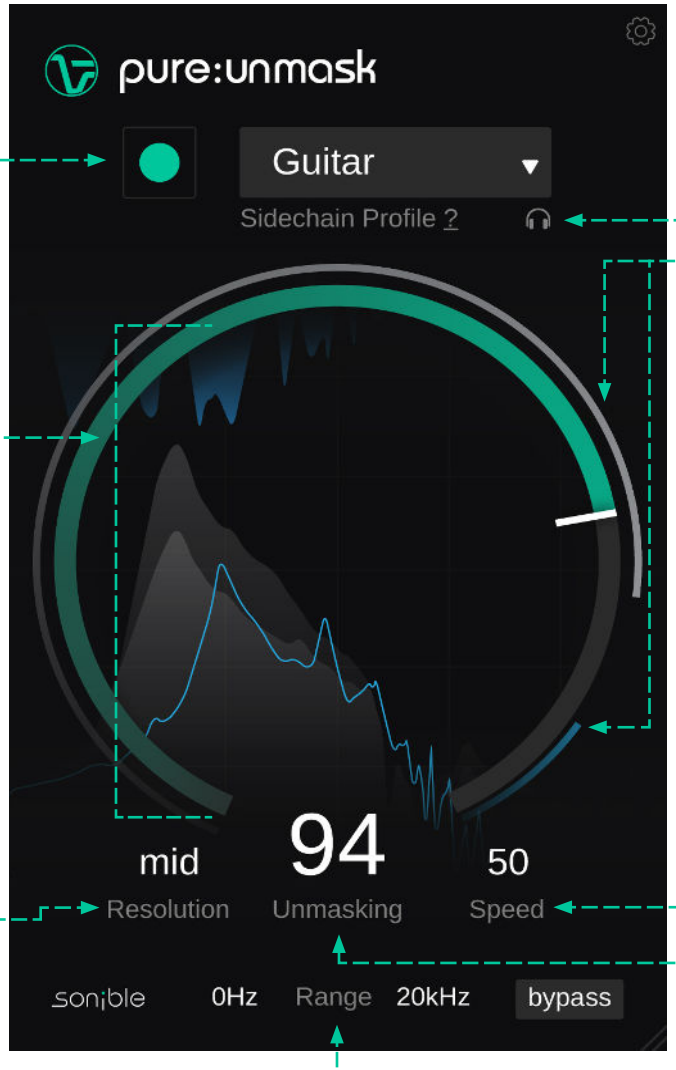
デモ期間が終了した場合、プラグインを継続して使用するためには正規ライセンスを購入する必要があります

インターネット接続の条件

sonibleプラグインは、試用期間中と最初のライセンス認証時にのみインターネットに接続する必要があります。試用期間中は、プラグインを使用するたびにインターネットに接続する必要があります。プラグインのライセンスが正常にアクティベートされると、インターネット接続は不要になります。







学習セクション
優先するトラック(サイドチェイン信号)のプロファイルを選択し、学習プロセスを開始します。学習する前に、プラグインのサイドチェイン入力に正しい信号がルーティングされていることを確認してください。

スペクトル表示
すべての信号と変化をリアルタイムで監視します。

- **濃い灰色部分：** バックグラウンドトラックの入力スペクトル
- **薄い灰色部分:** バックグラウンドトラックの出力スペクトル
- **青色部分：** バックグラウンドトラックに適用されたスペクトルダッキング
- **青色線：** 優先トラックのスペクトル (=サイドチェイン信号)

分解能
スペクトルアンマスク処理の周波数分解能を選択できます。

サイドチェインモニター
ルーティングされたサイドチェイン入力信号を聞くことができます。

メーター
出力信号のレベル(灰色)と、適用されたゲインリダクション(赤)をモニターします。

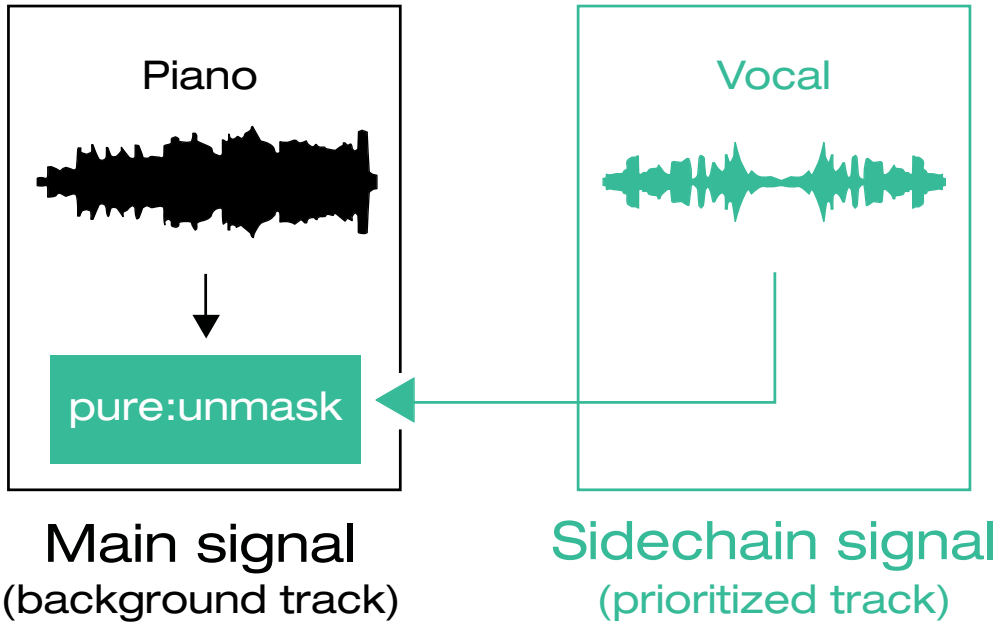
スピード
ダッキング処理の応答時間を調整できます。値が大きいほど、アタックとリリースの時間が短くなります。

アンマスク
スペクトルの被りを除去する量を調整できます。値が高いほど、優先トラックのためにバックグラウンドトラックのスペクトルにより多くのスペースが作られます。

範囲
下限、上限周波数を設定して、アンマスク処理を特定の周波数範囲に制限します。

シグナルルーティング

pure:unmaskは、バックグラウンドトラックに含まれる雑音の原因となる周波数を動的にダッキングすることで、優先トラックのためのスペースを作ります。よくある使用例として、ピアノトラックと競合するボーカルやベースと競合するキックドラムなどが挙げられます。



1. プラグインをロード

To get started, load pure:unmask onto the channel of はじめに、pure:unmaskをバックグラウンドトラックのチャンネルにロードします。このトラックは、優先トラックのためにスペースを作るトラックです。

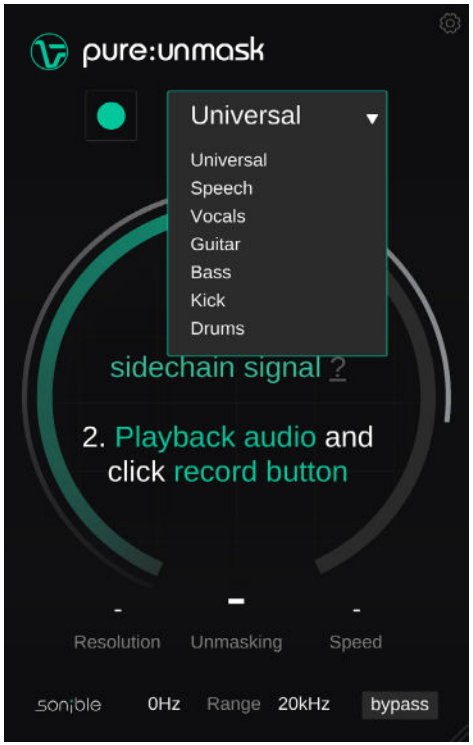
2. サイドチェイン信号をルーティング

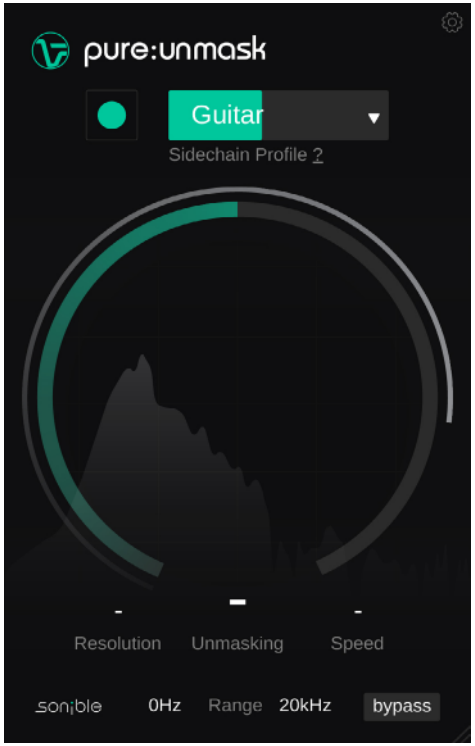
pure:unmaskのサイドチェイン信号として、優先トラック(中心となるべきトラック)を選択します。サイドチェインを正しくルーティングし、DAWの再生ボタンを押すと、スペクトル表示に2つのスペクトル(灰色部分=バックグラウンドトラック、青色線=優先トラック)が表示されます。

例

ボーカルトラックを目立たせるために、競合するピアノトラックの周波数の音量を動的に下げるとします。この場合、ボーカルトラックが優先トラック(サイドチェイン信号)として、ピアノトラックがバックグラウンドトラック(入力信号)として機能します。

学習パラメータ







1. サイドチェインプロファイルを選択

プラグインにルーティングする優先トラック(サイドチェイン信号)に最適なプロファイルを選択します。プロファイルは、pure:unmaskの処理を特定の音源に合わせて調整します。いつでも「Universal」プロファイルで学習プロセスを開始し、後でより特殊なプロファイルに切り替えることができます。

2. 再生と学習

pure:unmaskは、学習プロセスのためにサイドチェインに入力されたオーディオ信号を必要とします。再生し、緑の録音ボタンをクリックしてpure:unmaskに信号を聞かせます。学習中、プラグインはバックグラウンドトラックが優先トラックと干渉する重要なスペクトル領域をピンポイントで特定します。

ヒント：pure:unmaskには、優先トラックとバックグラウンドトラック両方の信号が同時に存在するセクションを再生し学習させることを推奨します。

3. 完了！

学習プロセスが終了すると、pure:unmaskは自動的にパラメータを設定し、すべてのプラグイン機能をアンロックします。

ヒント：サイドチェイン信号の別のセクションからプラグインを学習させたい場合は、そこからオーディオの再生を開始し、学習ボタンを再度クリックするだけです。

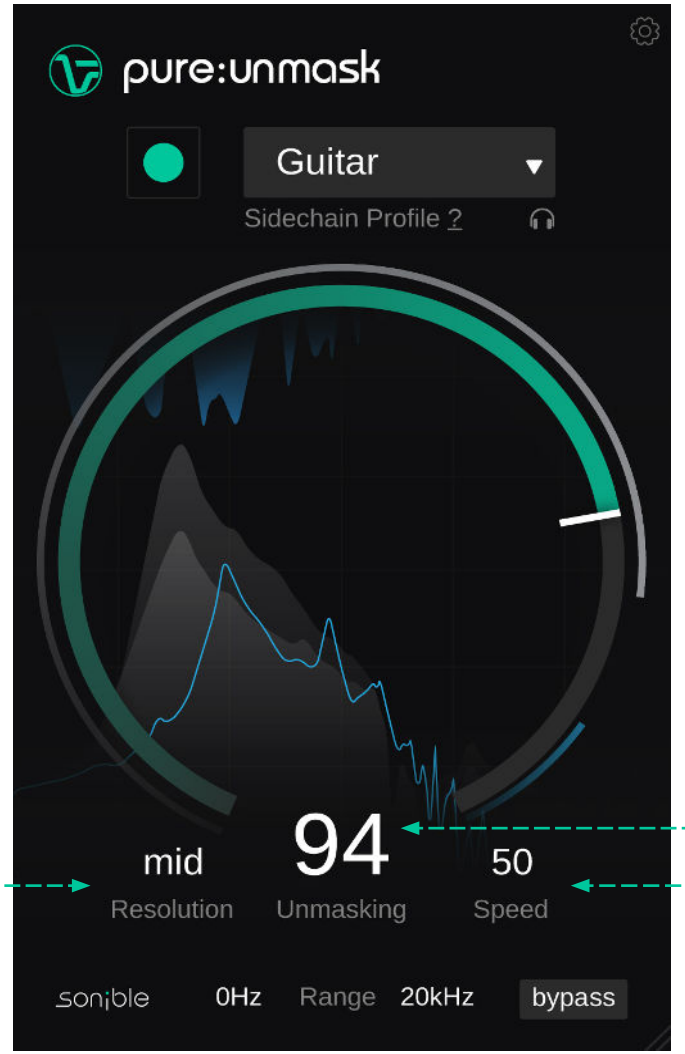
微調整

pure:unmaskのインテリジェントなプロセスは、優先トラックとバックグラウンドトラックを簡単に統合させますが、サウンドのイメージに合わせて結果を微調整することもできます。

分解能

分解能パラメータは、スペクトルアンマスク処理の周波数分解能を調整できます。分解能が高ければ高いほど、アンマスク処理はよりスムーズで目立たなくなります。

- **low：** 低い分解能モードでは、pure:unmaskは意図的に非常に限られた数のバンドのみで動作します。この設定は、キックドラムの各ヒットでシンセをダッキングするなどクラシックなパンピングエフェクトの作成に最適です。
- **mid:** 中間の分解能モードでは、pure:unmaskはより多くのバンドで動作します。この設定はバックグラウンド信号をスムーズに埋め込むことができますが、ダッキングプロセスは常に全体の信号の大部分に影響を与えます。
- **high:** 高い分解能モードでは、pure:unmaskは最大数のバンドを使用して、優先トラックを覆い隠している信号成分を正確かつ精密に削り出します。



アンマスク

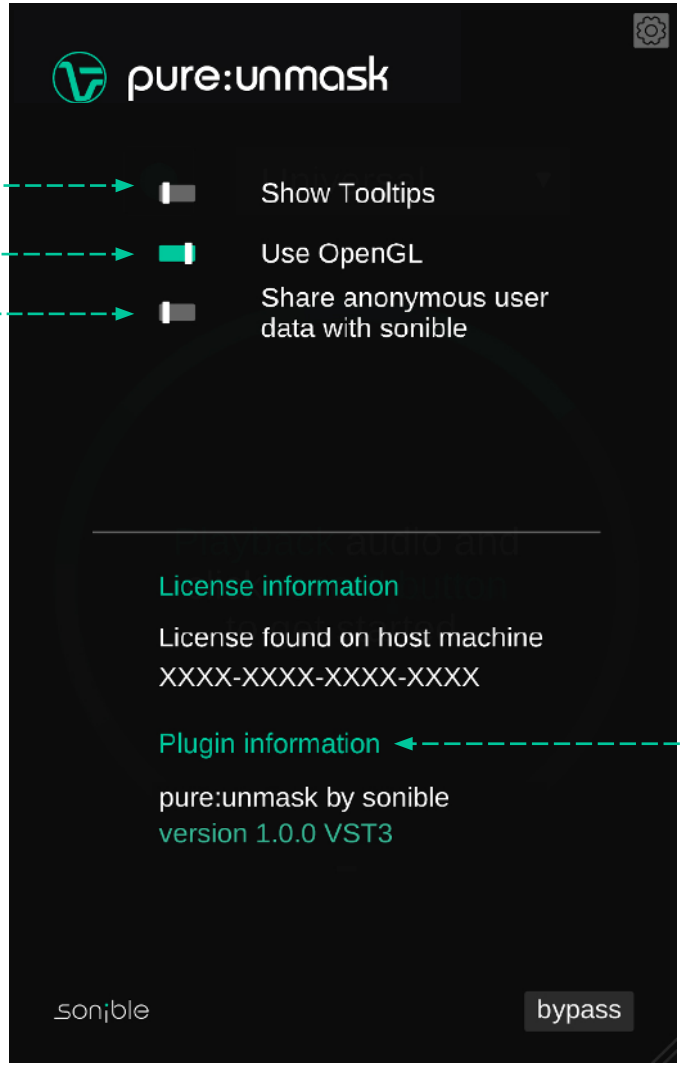
アンマスクパラメータは、スペクトルアンマスク処理の量を制御します。値が高いほど、バックグラウンドトラックをダッキングすることでスペクトルにより多くのスペースが作られます。このパラメータを変更すると、スペクトル表示内でバックグラウンドトラックが優先トラックの後ろにどのようにフェードアウトするかモニターできます。

スピード

スピードパラメータは、ダッキングプロセスの応答時間を管理します。このコントロールは、コンプレッサーによくあるアタックタイムとリリースタイムに似ています。スピードを低く設定すると、ダッキングプロセスの全体的な滑らかさが増し、スピードを高く設定すると、pure:unmaskは短いトランジェント信号のレベルも下げることが保証されます。

設定

設定ページを表示するには、右上の歯車アイコンをクリックします。



ツールチップ表示
ホバー時の説明を有効/無効にします。

OpenGLを使用する
OpenGLは、コンピュータのハードウェアによってはレンダリングの問題を引き起こす可能性があります。OpenGLを無効にするには、このオプションを使用します。

匿名のユーザーデータをsonibleと共有
完全に匿名化されたユーザーデータをsonibleと共有し、プラグインの改善に役立てることができます。

プラグインとライセンス情報
プラグインの名前とバージョン、ライセンスキー(iLok経由でライセンス取得していない場合)が表示されます。

アップデートのお知らせ
新しいバージョンのプラグインが入手可能になると、ここに通知が表示されます。また、pure:unmaskのメインビューの歯車アイコンに小さな点が表示されます。緑色のテキストをクリックして最新バージョンをダウンロードしてください。

www.sonible.com/pureunmask

sonible GmbH
Haydngasse 10/1
8010 Graz
Austria
contact@sonible.com

www.sonible.com

すべての仕様は、予告なく変更されることがあります。

©2024, sonible GmbH. すべての権利を保有します。オーストリアの
sonible社によって設計・デザインされました。